



概要

- 機能 (1 ページ)
- パッケージの内容 (9 ページ)
- QR コードステッカー (10 ページ)
- シリアル番号とデジタル ドキュメンテーション ポータル QR コード (12 ページ)
- 前面パネル (12 ページ)
- 背面パネル (13 ページ)
- ステータス LED (14 ページ)
- ハードウェア仕様 (17 ページ)
- 製品 ID 番号 (18 ページ)
- 電源コードの仕様 (19 ページ)

機能

Cisco Firepower 1010 および 1010E は、Cisco Firepower ファミリのコンパクトなネットワークセキュリティ アプライアンスのシリーズです。Firepower 1010 は、Firepower Threat Defense (FTD) バージョン 6.4 および ASA バージョン 9.12 で最初にサポートされています。PoE+ および L2 スイッチのサポートは、FTD バージョン 6.5 および ASA バージョン 9.13 から追加されました。PoE+ のない 1010E は、Cisco Secure Firewall Threat Defense バージョン 7.2.3 および Cisco Secure Firewall ASA バージョン 9.18.2 で最初にサポートされます。

『[Cisco Firepower Compatibility Guide](#)』[英語]を参照してください。このガイドでは、サポート対象の各 FirePOWER バージョンについて、オペレーティング システムとホスティング環境の要件を含めた Cisco FirePOWER ソフトウェアとハードウェアの互換性を提供しています。

次の図に、Cisco Firepower 1010 および 1010E を示します。

図 1: Cisco Firepower 1010 および 1010E



次の表に、Firepower 1010 および 1010E の機能を示します。

表 1: Firepower 1010 および 1010E の機能

機能	1010	1010E
フォームファクタ	コンパクト、またはラックマウントシェルフの場合は 2 RU	
取り付け	デスクトップ マウント 壁面取り付け (シスコ製品番号 69-100647-01) ラックマウント (シスコ製品番号 800-107605-01)	
エアフロー	サイドツーサイド ファンなし (注) Firepower 1010 および 1010E にはファンがないため、システムの内部温度は、ハードウェア仕様 (17 ページ) に記載されている周囲温度よりも大幅に高くなります。	
プロセッサ	4 コア Intel CPU x 1	
メモリ	8 GB DDR4 DRAM	
ブートパーティション	8 GB (内部)	
L2 スイッチ	Marvell SOHO 88 E6390 (注) FTD バージョン 6.5 および ASA バージョン 9.13 からサポートが開始されました	
管理ポート	ギガビットイーサネット RJ-45 10/100/1000 BaseT X 1 ネットワーク管理アクセスに制限されており、RJ-45 ケーブルで接続します。	

機能	1010	1010E
コンソールポート	RJ-45 x 1 外部システム経由で管理にアクセスします	
USB ミニ B ポート	USB ミニ B X 1 外部システム経由で管理にアクセスします	
USB ポート	USB 3.0 タイプ A X 1 ストレージなどの外部デバイスを接続します	
ネットワークポート	<p>ギガビットイーサネット RJ-45 10/100/1000 BaseT X 8</p> <p>各 RJ-45 (8P8C) 銅線ポートは、自動 Medium Dependent Interface Crossover (MDI/X) と、インターフェイス速度、デュプレックスなどのネゴシエートパラメータの自動ネゴシエーションをサポートし、MDI/MDIX 対応です。</p> <p>ポートには (上から下、左から右の順で) 1、2、3、4、5、6、7、8 の番号が付けられています。各ポートには、1 対の LED があり、それぞれ接続ステータスとリンクステータス用です。ポートには、ギガビットイーサネット 1/1 からギガビットイーサネット 1/8 までの名前と番号が付けられています。</p> <p>(注) ポート 7 および 8 を PoE+ ポートとして使用できます。PoE+ は FTD バージョン 6.5 および ASA バージョン 9.13 からサポートが開始されました。</p>	<p>ギガビットイーサネット RJ-45 10/100/1000 BaseT X 8</p> <p>各 RJ-45 (8P8C) 銅線ポートは、自動 Medium Dependent Interface Crossover (MDI/X) と、インターフェイス速度、デュプレックスなどのネゴシエートパラメータの自動ネゴシエーションをサポートし、MDI/MDIX 対応です。</p> <p>ポートには (上から下、左から右の順で) 1、2、3、4、5、6、7、8 の番号が付けられています。各ポートには、1 対の LED があり、それぞれ接続ステータスとリンクステータス用です。ポートには、ギガビットイーサネット 1/1 からギガビットイーサネット 1/8 までの名前と番号が付けられています。</p>

機能	1010	1010E
PoE+ コントローラ カード	(注) ポート 7 および 8 は PoE+ ポートです。PoE+ ポートは、FTD バージョン 6.5 および ASA バージョン 9.13 からサポートが開始されました。	サポート対象外
ロック スロット	Kensington 標準 T バーのロックメカニズムに対応し、シャーシのセキュリティを保護します	
リセット ボタン	小さな埋め込み型のボタンです。3 秒以上押すとシャーシがリセットされ、次のリブート後にデフォルト状態に戻ります。設定の変数は工場出荷時のデフォルトにリセットされますが、フラッシュは消去されず、ファイルは削除されません。	
電源スイッチ	なし システムの電源は電源コードで制御されます。電源ボタンはありません。Firepower 1010 および 1010E をシャットダウンするには、AC 電源を取り外します。	
電源コード ソケット	AC 電源にプラグを差し込むと、シャーシに電源が投入されます。	
AC 電源装置	外部 AC 電源 X 1 電源の合計電力は 115 W です。55 W の +12V システム電源と 60 W の -53.5V PoE+ 電源があります。 (注) PoE+ は FTD バージョン 6.5 および ASA バージョン 9.13 からサポートが開始されました。 (注) シャーシに同梱されている電源装置 (部品番号 341-100765-01) を使用します。PoE+ をサポートしています。	外部 AC 電源 X 1 電源の合計電力は 115 W です。55 W の +12V システム電源があります。 (注) シャーシに同梱されている電源装置 (部品番号 341-100765-01) を使用します。

機能	1010	1010E
ストレージ	<p>200 GB M.2 SATA ドライブ x 1</p> <p>ドライブはソフトウェアによって使用されます。ドライブにユーザーはアクセスできません。</p> <p>ドライブは現場では交換できません。ドライブを交換するには、シャーシをシスコに返却する必要があります。</p>	
ゴム製の脚	<p>シャーシの下部にゴム製の脚 x 4</p> <p>(注) ゴム製の脚も、適切な冷却のために必要です。これらを削除しないでください。</p>	

機能	1010	1010E
セキュリティ規格および認定		—

機能	1010	1010E
	<ul style="list-style-type: none"> • ASA 9.16.x で認定済み： <ul style="list-style-type: none"> • Network Device Collaborative Protection Profile (NDcPPv2.2E) のコモンクライテリア認定 • Firewall Collaborative Protection Profile Module (FW_MOD_v1.4e) • Virtual Private Network Gateway Protection Profile Module (VPNGW_MOD_v1.1) • FTD 6.4.x および FX-OS 2.6.x で認定済み： <ul style="list-style-type: none"> • Network Device Collaborative Protection Profile (NDcPPv2.2E) のコモンクライテリア認定 • IPS 拡張パッケージ (IPSEP v2.11) • Firewall Collaborative Protection Profile Module (MOD_FW_v1.4e) • Virtual Private Network Gateway Protection Profile Module (MOD_VPNGW_v1.1) • FTD 6.4.x と FX-OS 2.6.x の連邦情報処理標準 (FIPS) 140-2 • 米国国防総省情報ネットワークの認定製品リスト (DoDIN APL) 	

機能	1010	1010E
	<ul style="list-style-type: none"> • FTD 7.0.x での IPv6 (USGv6) の米国政府準拠：製品分類「NPP」の R1 プロファイルに基づく認定承認。 <p>セキュリティ認定コンプライアンスを有効にする手順については、ご使用のソフトウェアのバージョンのコンフィギュレーションガイドの「Appliance Platform Settings」の章の「Security Certifications Compliance」トピックを参照してください。</p>	

コンソールポート

Firepower 1010 および 1010E には 2 つの外部コンソールポートがあり、1 つは標準の RJ-45 ポート、もう 1 つは USB ミニ B シリアルポートです。同時にアクティブにできるのは 1 個のコンソールポートだけです。ケーブルを USB コンソールポートに接続すると、RJ-45 ポートは非アクティブになります。反対に、USB ケーブルを USB ポートから外すと、RJ-45 ポートはアクティブになります。コンソールポートにはハードウェアフロー制御がありません。ターミナルサーバを使用してシリアルコンソールポートから、またはコンピュータの端末エミュレーションプログラムから、CLI を使用してシャーシを設定できます。

- RJ-45 (8P8C) ポートは、内部 UART コントローラにシグナリングする RS-232 をサポートします。RJ-45 コンソールポートはリモートダイヤルインモデムをサポートしていません。必要に応じて、標準管理ケーブル（シスコ部品番号 72-3383-01）を使用して、RJ45 を DB9 接続に変換できます。
- ミニ USB タイプ B ポートは、外部コンピュータの USB ポートに接続できます。Linux および Macintosh システムでは、特別なドライバは不要です。Windows システムでは、USB ドライバ（software.cisco.com から入手可能）のダウンロードおよびインストールが必要です。Windows HyperTerminal の動作に影響を与えることなく、コンソールポートでの USB ケーブルの抜き差しが可能です。適切に終端シールドが施された、シールド付き USB ケーブルが推奨されます。USB コンソールポートのボーレートは、1200、2400、4800、9600、19200、38400、57600、115200 bps です。



(注) Windows オペレーティングシステムでは、USB コンソールポートを使用する前に、コンソールポートに接続されたすべての PC に Cisco Windows USB コンソールドライバをインストールする必要があります。

外部フラッシュストレージ

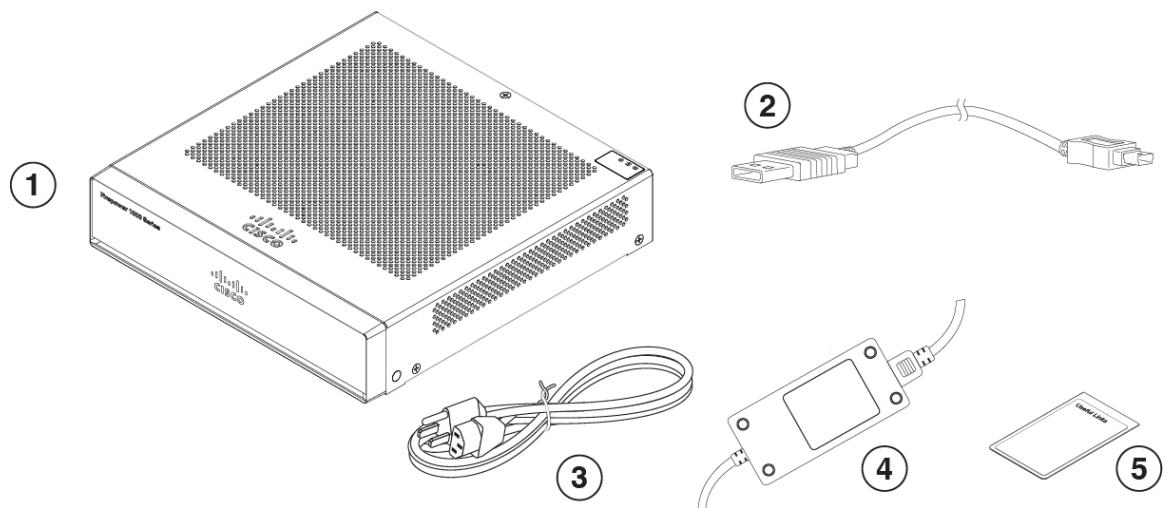
シャーシには、外部デバイスの接続に使用可能な標準 USB タイプ A ポートが 1 つあります。USB ポートは、最大 1 A（5 台の USB 電源ユニット）の 5 V の出力電力を供給できます。

- 外部 USB ドライブ（オプション）：USB タイプ A の外部ポートを使用して、データストレージデバイスに接続できます。外部 USB ドライブ識別子は *disk1* です。シャーシに電源が投入されると、接続された USB ドライブは *disk1* としてマウントされ、ユーザが使用可能な状態になります。さらに、*disk0* に使用できるファイルシステムコマンドは *disk1* でも使用可能です。これらのコマンドには、**copy**、**format**、**delete**、**mkdir**、**pwd**、**cd** があります。
- FAT-32 ファイルシステム：Firepower 1010 は外部 USB ドライブに対して FAT-32 形式のファイルシステムのみをサポートします。FAT-32 形式ではない外部 USB ドライブを挿入すると、システムのマウントプロセスが失敗し、エラーメッセージが表示されます。**format disk1** コマンドを入力して該当のパーティションを FAT 32 にフォーマットし、再度 *disk1* にマウントできます。ただし、データが失われる可能性があります。

パッケージの内容

次の図は、Firepower 1010 および 1010E のパッケージの内容を示しています。内容は変更されることがあり、実際の内容には品目の追加や削減の可能性があり、ご注意ください。

図 2: Firepower 1010 および 1010E パッケージの内容



1	シャーシ	2	USB コンソールケーブル（タイプ A からミニタイプ B） 部品番号 37-1977-01 （オプション、注文した場合はパッケージに含まれています）
3	電源コード 承認されている電源コードのリストについては、 電源コードの仕様（19 ページ） を参照してください。	4	電源
5	<i>Cisco Secure Firepower 1010</i> このドキュメントには、デジタルドキュメントポータルを指す URL と QR コードが含まれています。このポータルには、製品情報ページ、ハードウェア設置ガイド、規制および安全情報ガイド、スタートアップガイド、および簡単導入ガイドへのリンクが含まれています。	—	

QR コードステッカー

シャーシの背面パネルにある QR コードステッカーは、ロータッチプロビジョニング（LTP）を説明する『[Easy Deployment Guide for Cisco Secure Firewall 1000, 2100, and 3100 Series](#)』[英語]を指し示しています。LTP を使用すると、誰でも新しい Firepower 1010 をネットワークに接続できるようになるため、IT 部門はデバイスを CDO にオンボードしてリモートで設定できます。CDO は、Firepower Threat Defense（FTD）バージョン 6.7 以降をサポートしています。

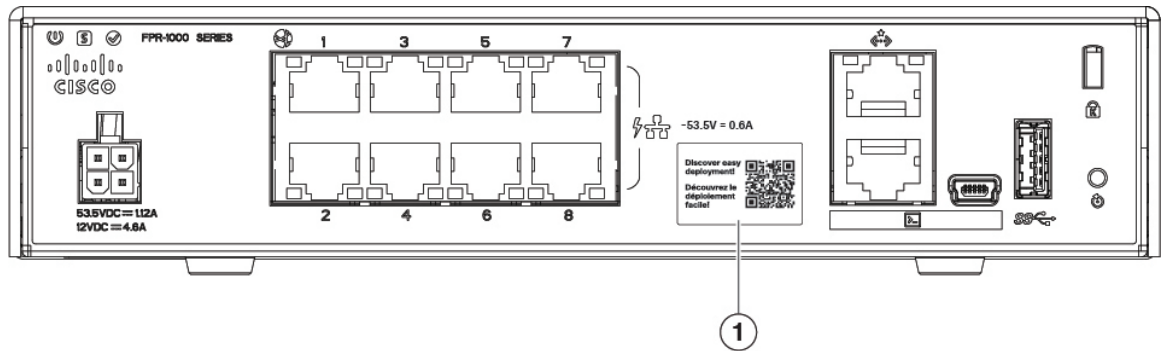
次の図は QR コードステッカーを示しています。

図 3: QR コードステッカー



次の図は、シャーシ背面パネル上の QR コードステッカーの配置を示しています。

図 4: Firepower 1010 QR コードステッカー



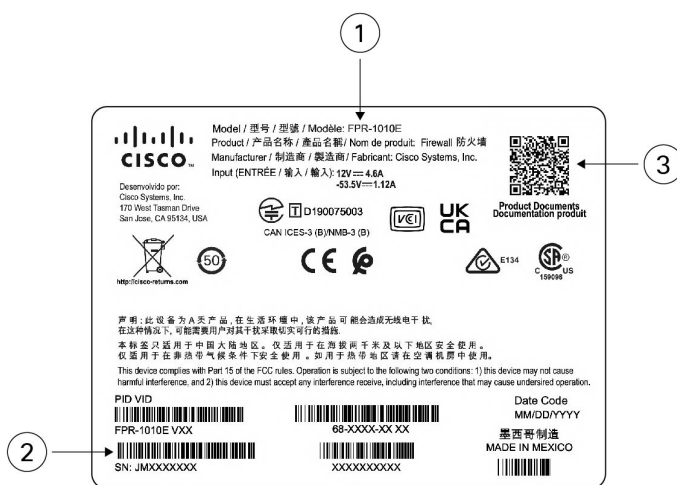
1	QR コードステッカー	—
---	-------------	---

シリアル番号とデジタルドキュメンテーションポータルQRコード

シャーシの下部にあるコンプライアンスラベルには、シャーシのシリアル番号、適合規格マーク、およびデジタルドキュメンテーションポータルのQRコードが記載されています。このQRコードで、スタートアップガイド、法規制および遵守に関するガイド、やさしい導入ガイド、ハードウェア設置ガイドにアクセスできます。

次の図は、シャーシの底面にあるコンプライアンスラベルの例を示しています。

図 5: シャーシのコンプライアンスラベル

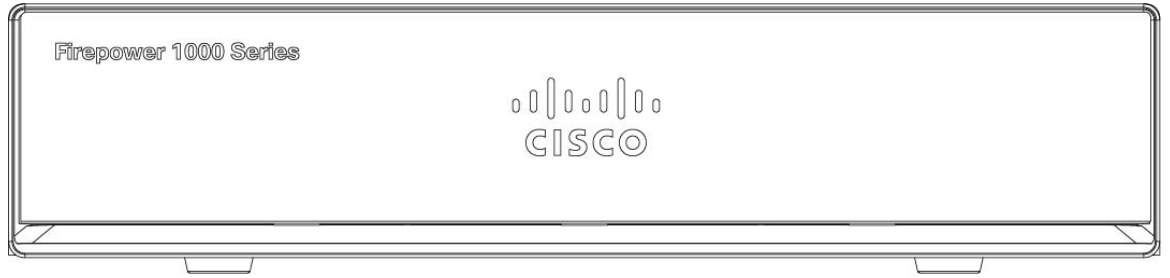


1	シャーシのモデル番号	2	シャーシのシリアル番号
3	デジタルドキュメンテーションポータルのQRコード		—

前面パネル

次の図は、Firepower 1010 および 1010E の前面パネルを示しています。前面パネルには、コネクタやLEDはありません。

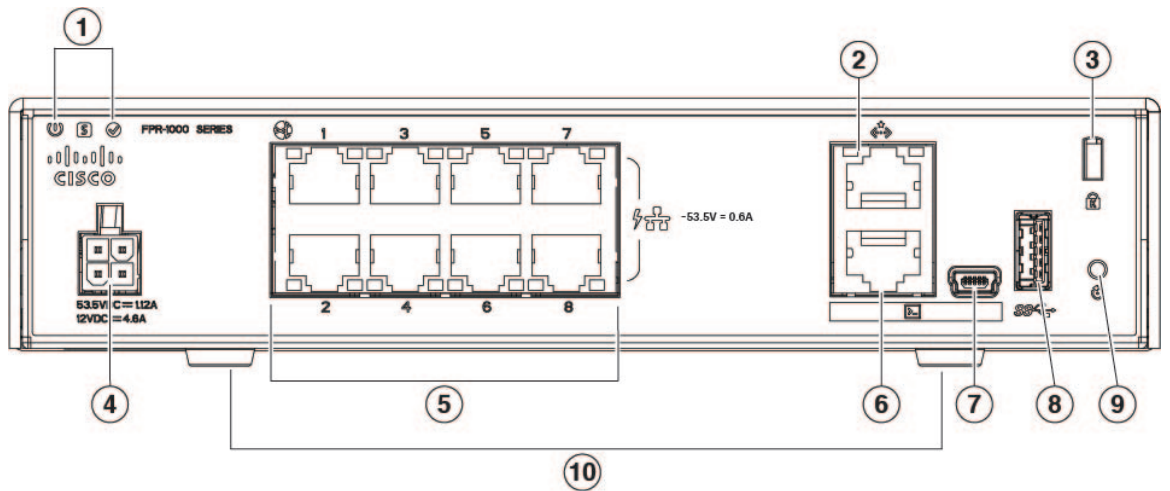
図 6: Firepower 1010 および 1010E の前面パネル



背面パネル

次の図は、Firepower 1010 および 1010E の背面パネルを示しています。LED の説明については、[ステータス LED \(14 ページ\)](#) を参照してください。

図 7: Firepower 1010 および 1010E の背面パネル



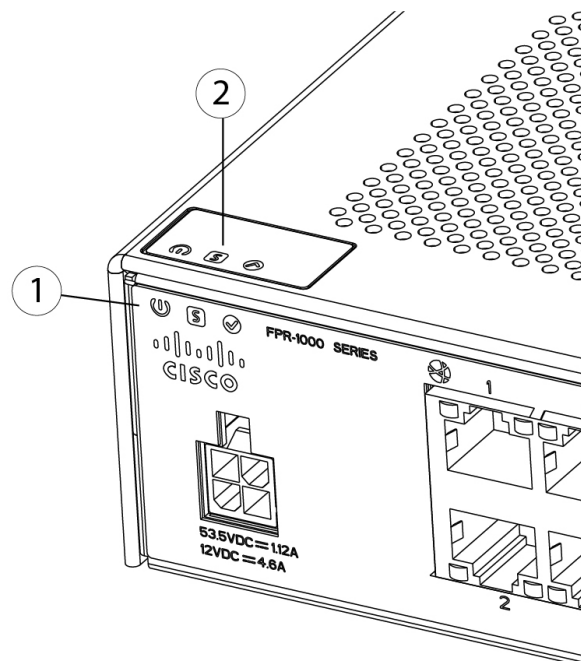
1	ステータス LED	2	管理ポート
3	ロック スロット	4	電源コード ソケット
5	ネットワーク データ ポート	6	コンソール ポート
7	USB ミニ B ポート	8	USB タイプ A ポート
9	リセットボタン	10	ゴム製の脚

ステータス LED

LEDは、シャーシの背面から見て左上隅（シャーシの前面から見て、上記の背面の右上隅）にあります。ネットワークポートのLEDは各ネットワークポートの上にあります。

次の図は、背面パネルとシャーシのカバーのステータスLEDを示しています。

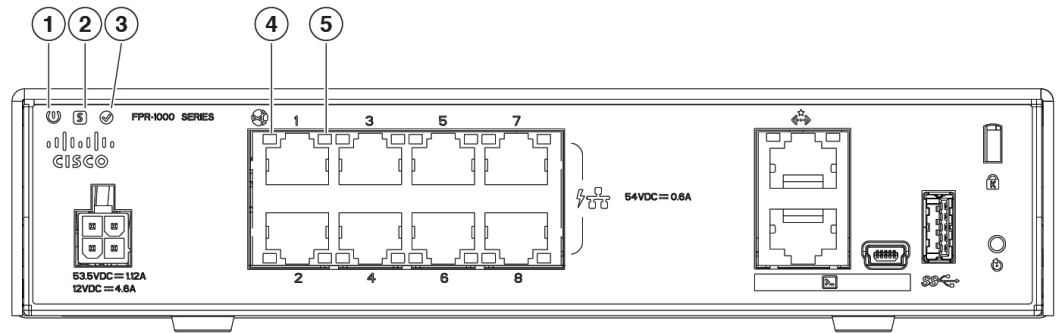
図 8: ステータス LED



1	シャーシ背面の電源、ステータス、およびアクティブ LED	2	シャーシ上部の電源、ステータス、およびアクティブ LED
---	------------------------------	---	------------------------------

次の図は、Firepower 1010 および 1010E の背面パネルにあるすべての LED を示しています。後続の表は、各 LED の状態について説明しています。

図 9: 背面パネル LED



<p>1 電源</p> <p>電源装置のステータス：</p> <ul style="list-style-type: none"> • 消灯：電源がオフになっている。 • 緑色：電源がオンになっている。 	<p>2 ステータス</p> <p>システムの動作状態</p> <ul style="list-style-type: none"> • 消灯：システムがまだ起動していない。 • 緑ですばやく点滅：システムが起動中です。 • 緑色：システムが正常に機能している。 • オレンジ色：次の1つ以上を示すクリティカルアラーム。 <ul style="list-style-type: none"> • ハードウェアまたはソフトウェアコンポーネントの重大な障害 • 過熱状態 • 許容範囲外の電圧 • 緑でゆっくり点滅（5秒で2回）：クラウドに接続されています。 <p>(注) Cisco Defense Orchestrator (CDO) は、FTD 6.7以降で有効です。</p> • 緑とオレンジで点滅：クラウド接続障害。 • 緑：クラウド接続が解除されています。 <p>(注) CDO LED パターンは、ロータッチプロビジョニング (LTP) に適用されます。詳細については、『Easy Deployment Guide for Cisco Secure Firewall 1000, 2100, and 3100 Series』を参照してください。</p>
--	--

3	アクティブ フェールオーバー ペアの状態： <ul style="list-style-type: none"> • 消灯：フェールオーバーは動作していない。 • 緑色：フェールオーバー ペアは正常に動作中。高可用性ペアのシャーシでない限り、LED は常に緑色に点灯する。 • オレンジ色：高可用性ペアのシャーシの場合、スタンバイ ユニットの LED はオレンジ色に点灯する。 	4	ネットワーク ネットワーク ポートのステータス。 リンク ステータス (L) <ul style="list-style-type: none"> • 消灯：リンクが存在しないか、ポートが使用されていない。 • 緑色：リンクが確立。 • 緑色の点滅：リンクアクティビティ。
5	ネットワーク ネットワーク ポートのステータス。 接続速度ステータス (S) <ul style="list-style-type: none"> • 緑色の点滅：3 秒ごとに 1 回点滅 = 10 Mbps。 • 緑色の点滅：2 回の高速点滅 = 100 Mbps。 • 緑色の点滅：3 回の高速点滅 = 1000 Mbps。 	—	—

ハードウェア仕様

次の表に、Firepower 1010 および 1010E のハードウェア仕様を示します。

表 2: Firepower 1010 および 1010E ハードウェア仕様

	1010	1010E
シャーシの寸法 (高さ × 幅 × 奥行)	4.62 X 19.94 X 20.50 cm (1.82 X 7.85 X 8.07 インチ)	
ラックマウントシェルフの寸法 (高さ X 幅 X 奥行)	7.77 X 44.2 X 50.04 cm (3.06 X 17.40 X 19.70 インチ)	
シャーシの重量	1.36 kg (3 ポンド)	

	1010	1010E
システム電源	30 W シャーシに接続されている PoE デバイスは含まれません。55 W は、電源装置の最大電力です。 (注) シャーシに同梱されている電源装置 (部品番号 341-100765-01) を使用します。PoE+ をサポートしています。 (注) PoE+ は FTD バージョン 6.5 および ASA バージョン 9.13 からサポートが開始されました。	30 W
温度	動作 : 0 ~ 40°C (32 ~ 104°F) 海拔 1000 フィートごとに最大動作温度は 1.5°C 低下します。 非動作時 : -25 ~ 70 °C (-13 ~ 158 °F) (最大高度は 40,000 フィート) (注) Firepower 1010 および 1010E にはファンがないため、システムの内部温度は動作温度よりも大幅に高くなります。	
湿度	動作時 : 90% 非動作時 : 10 ~ 90%	
高度	動作時 : 0 ~ 3000 m (9843 フィート) 非動作時 : 0 ~ 4570 m (15,000 フィート)	
音響ノイズ	0 dBa	

製品 ID 番号

次の表に、Firepower 1010 および 1010E に関連付けられている現場で交換可能な PID を示します。予備のコンポーネントは、ユーザ自身が注文および交換可能なコンポーネントです。内部コンポーネントに障害が発生した場合は、シャーシ全体の返品許可 (RMA) を得る必要があります。詳細については、[Cisco Returns Portal](#) を参照してください。



- (注) Firepower 1010 および 1010E の PID のリストを表示するには、『[Cisco Firepower Threat Defense Command Reference](#)』 [英語] または『[Cisco ASA Series Command Reference](#)』 [英語] の **show inventory** コマンドを参照してください。

表 3: Firepower 1010 および 1010E

PID	説明
FPR1010-ASA-K9	Cisco Firepower 1010 ASA デスクトップアプライアンス
FPR1010E-ASA-K9	Cisco Firepower 1010E ASA デスクトップアプライアンス
FPR1010-NGFW-K9	Cisco Firepower 1010 NGFW デスクトップアプライアンス
FPR1010E-NGFW-K9	Cisco Firepower 1010E NGFW デスクトップアプライアンス
FPR1K-DT-ACY-KIT	Cisco Firepower 1010 および 1010E アクセサリキット
FPR1K-DT-PWR-AC	Cisco Firepower 1010 および 1010E 115 W 電源
FPR1K-DT-PWR-AC=	Cisco Firepower 1010 および 1010E 115 W 電源 (予備)
FPR1K-DT-RACK-MNT=	Cisco Firepower 1010 および 1010E ラックマウントキット (予備)
FPR1K-DT-WALL-MNT=	Cisco Firepower 1010 および 1010E 壁面取り付けキット (予備)
FPR1K-DT-FIPS-KIT=	Cisco Firepower 1010 FIPS キット (予備)

電源コードの仕様

各電源装置には個別の電源コードがあります。セキュリティアプライアンスとの接続には、標準の電源コードまたはジャンパ電源コードを使用できます。ラック用のジャンパ電源コードは、必要に応じて標準の電源コードの代わりに使用できます。

システムのオプションの電源コードを注文しない場合は、ユーザーの責任で製品に適した電源コードを選択します。この製品と互換性がない電源コードを使用すると、電気の安全性に關す

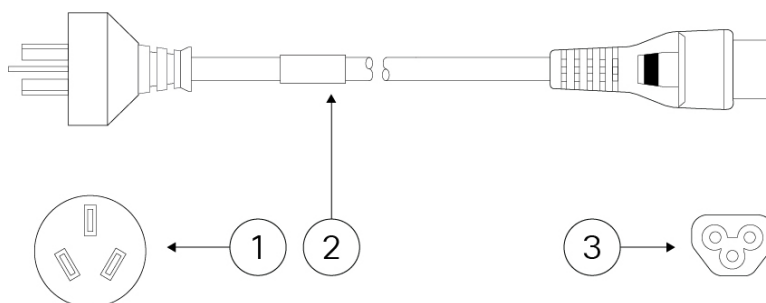
る危険が生じる可能性があります。アルゼンチン、ブラジル、および日本向けの注文では、システムとともに注文される適切な電源コードが必要です。



(注) 使用できるのは、シャーシに付属している認定済みの電源コードまたはジャンパ電源コードだけです。

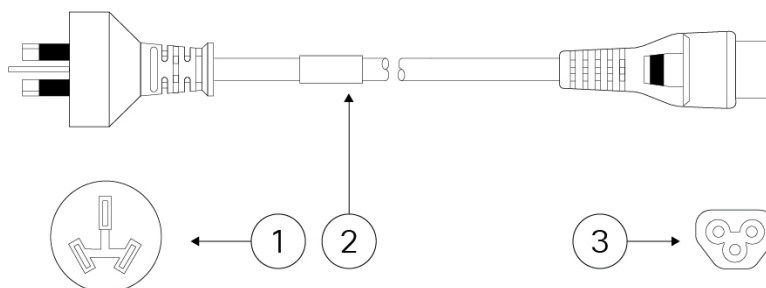
次の電源コードがサポートされています。

図 10: アルゼンチン (CAB-AC-C5-ARG)



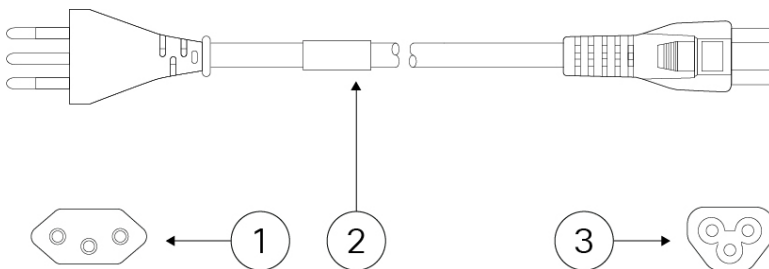
1	プラグ : IRAM 2073	2	コードセット定格 : 2.5 A、250 V
3	コネクタ : IEC 60320/C5		—

図 11: オーストラリア (CAB-AC-C5-AUS)



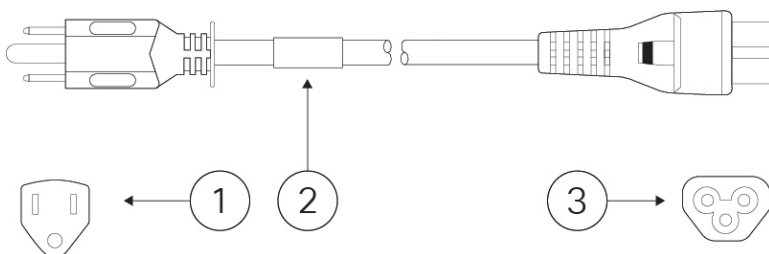
1	プラグ : AUS 10S3	2	コードセット定格 : 2.5 A、250 V
3	コネクタ : IEC 60320/C5		—

図 12: ブラジル (CAB-AC-C5-BRA)



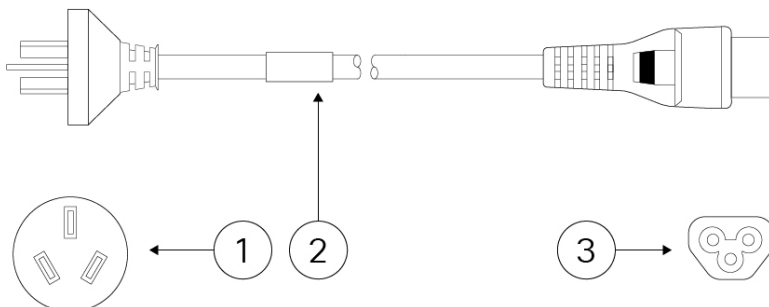
1	プラグ : NBR 14136	2	コードセット定格 : 2.5 A、250 V
3	コネクタ : IEC 60320/C5		—

図 13: カナダ (CAB-AC-C5)



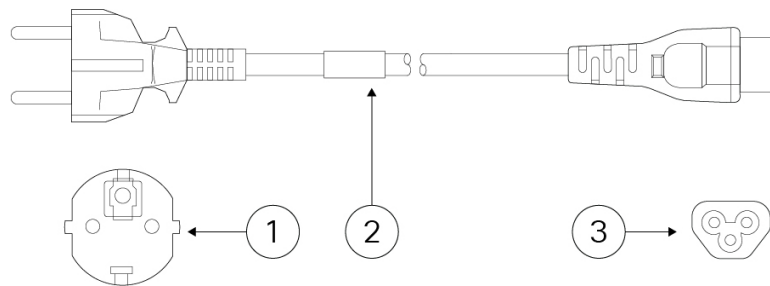
1	プラグ : NEMA 5-15P	2	コードセット定格 : 2.5 A、125 V
3	コネクタ : IEC 60320/C5		—

図 14: 中国 (CAB-AC-C5-CHI)



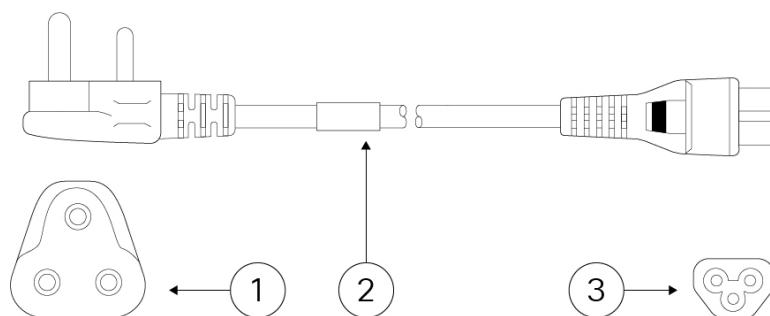
1	プラグ : GB 2099.1	2	コードセット定格 : 2.5 A、250 V
3	コネクタ : IEC 60320/C5		—

図 15: 欧州 (CAB-AC-C5-EUR)



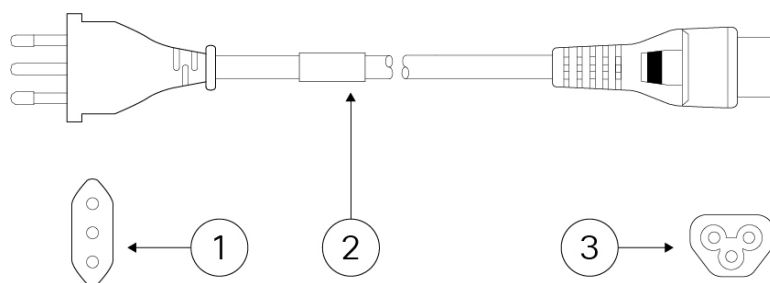
1	プラグ : CEE 7 VII	2	コードセット定格 : 2.5 A、250 V
3	コネクタ : IEC 60320/C5		—

図 16: インド (CAB-AC-C5-IND)



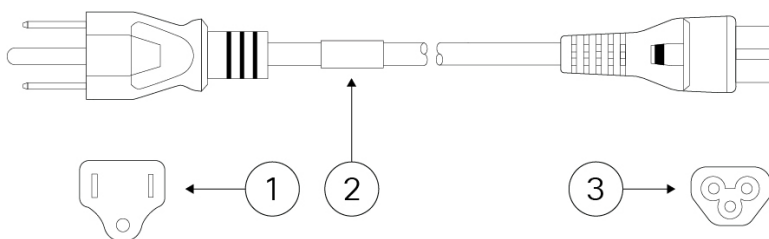
1	プラグ : IS 1293	2	コードセット定格 : 2.5 A、250 V
3	コネクタ : IEC 60320/C5		—

図 17: イタリア (CAB-AC-C5-ITA)



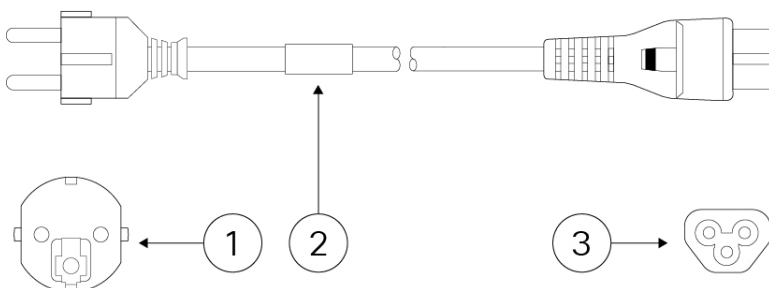
1	プラグ : CEI 23-06/VII	2	コードセット定格 : 2.5 A、250 V
3	コネクタ : IEC 60320/C5		—

図 18: 日本 (CAB-AC-C5-JAP)



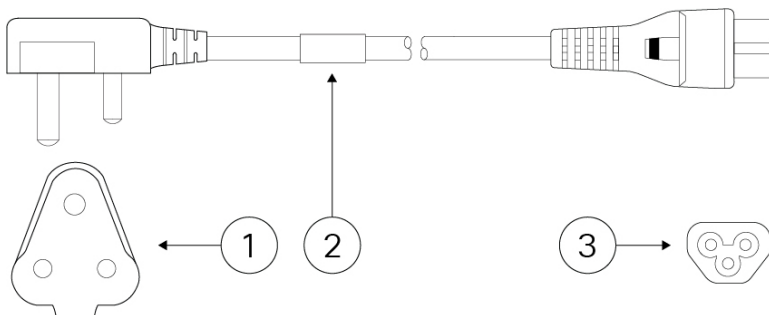
1	プラグ : JIS C8303	2	コードセット定格 : 3 A、125 V
3	コネクタ : IEC 60320/C5		—

図 19: 韓国 (CAB-AC-C5-KOR)



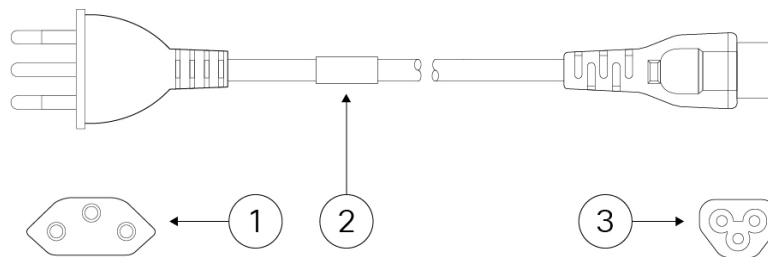
1	プラグ : KSC 83205	2	コードセット定格 : 3.0 A、250 V
3	コネクタ : IEC 60320/C5		—

図 20: 南アフリカ (CAB-AC-C5-SAF)



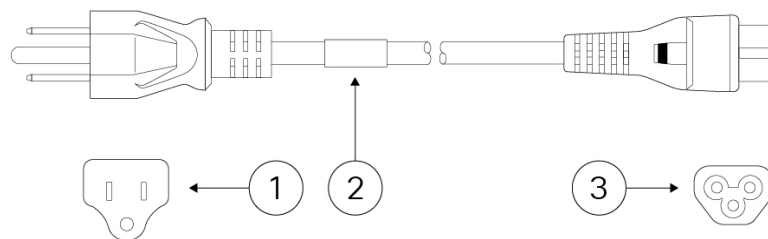
1	プラグ : SABS 164-1	2	コードセット定格 : 2.5 A、250 V
3	コネクタ : IEC 60320/C5		—

図 21: スイス (CAB-AC-C5-SWI)



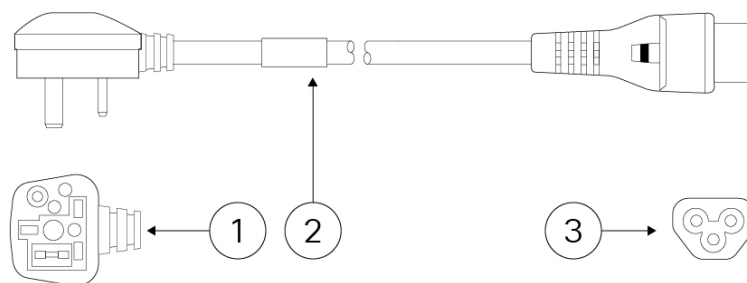
1	プラグ : SEV 1011	2	コードセット定格 : 2.5 A、250 V
3	コネクタ : IEC 60320/C5		—

図 22: 台湾 (CAB-AC-C5-TWN)



1	プラグ : CNS 10917-2	2	コードセット定格 : 2.5 A、125 V
3	コネクタ : IEC 60320/C5		

図 23: 英国 (CAB-AC-C5-UK)



1	プラグ : BS1363A/SS145	2	コードセット定格 : 2.5 A、250 V
3	コネクタ : IEC 60320/C5		—

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。